



10月25日、香川県さぬき市でさぬき市合併10周年記念式典が開催されました。

町長は祝辞で「記念すべき10周年の節目の日を迎えることができたことは、市民皆様のこの上ない喜びであることと思います。魅力溢れるさぬき市が、益々ご発展されることをご祈念申し上げます」と合併10周年のお祝いを述べられました。



10月25日、ひらなみ球場付近で模擬火災訓練を実施しました。

これは秋の全道火災予防運動にあわせて、町民に対する防火PRと消防団員相互の連携を図ることを目的として行うもので、火災を想定して出動し、放水訓練と補水訓練を実施し、その後、市街地を巡回し防火を呼び掛けました。



10月27日、イベント広場でハロウィンランタンづくりが行われました。

約40名の参加者が集まり、親子でランタンづくりを体験していました。また、子どもだけで作成したランタンもあり、それぞれ違った味を出したランタンがたくさんできあがりしました。



10月27日、町民センター大集会室にて、町制施行50周年記念文化講演会が行われました。

今回剣淵町にお越しいただいた方は、「どげんかせんといかん！！」で有名の東国原英夫さんと、元たけし軍団で培った話術を披露し、会場は大いに盛り上がりました。



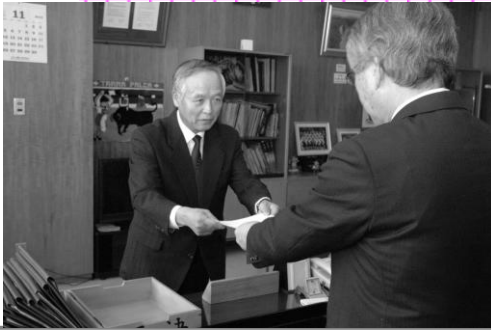
11月1日、(株)NIPPPO士別出張所 所長 田中秀典さんに町長から感謝状が贈与されました。

(株)NIPPPO士別出張所は、役場前駐車場側溝の清掃整備と駐車場のクラックを補修し、町民の生活向上に寄与した功績が認められ、今回感謝状が授与されました。



11月3日、第55回剣淵町文化祭が町民センターで行われました。

会場には、書道や絵画等の素晴らしい作品が展示され、来場者の目を引いていました。また、茶道体験や押し花等の体験教室にはたくさんの来場者で溢れ、にぎわいをみせていました。



11月5日、役場において監査委員辞令交付が行われ、緑町の又野博さんが辞令交付を受けました。

監査委員は、剣淵町の事務の執行、経営や事業の管理が正しく行われているか監査しており、任期は平成24年11月5日～平成28年11月4日までの間です。



11月6日、役場2階町長室にて、経済産業省所管統計調査功績者として岡典義さんが表彰されました。

岡さんは、昨年行われた経済センサスを含め、経済産業省所管の統計調査回数が59回となり、経済産業省より多大なる功績が認められ表彰されました。



11月11日、町民センター大集会室にて、文化祭芸術発表会が行われました。

子どもたちの楽器演奏やお遊戯、各団体による歌謡・民謡や屯田太鼓・三味線等、幅広い年層の方が集まり、これまでの練習した成果を発表しました。



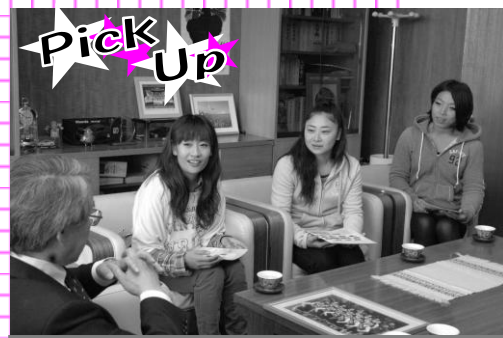
11月10・11日、絵本の館にて西原の里作品展示販売会が行われました。

西原学園と北の杜舎の方たちで作った食器、さをり織り、棚や机等が販売され、スタッフの方たちはお客さん一人一人に丁寧な説明をし、またお客さんも説明を聞き、商品をじっくり見て回っていました。



11月13日、ふれあい昼食会が健康センターで行われました。

同居の80歳以上の町民の方を対象とし、言葉集めや50音しりとりで頭を使うゲームをした後、赤十字奉仕団が心を込めて作った豚汁やシャケのフライ等の昼食をいただきました。



11月1日、元チアリーディング日本代表の写真左から浜田さん、早川さん、小林さんの3名が剣淵町を訪れ、町長と懇談を行いました。

平成19年に剣淵町で強化合宿を行ったことがきっかけで繋がりが生まれ、今回の訪問となりました。